

～ 編集後記 ～

今年も9月9日(金)、10日(土)に小千谷市片貝町において400年の伝統を誇る浅原神社秋季例大祭奉納大煙火(片貝まつり)が開催されました。私事ではございますが、過去には長岡市で開催される長岡まつり大花火大会、宮城県仙台市において開催される仙台七夕花火祭、秋田県大仙市において開催される大曲の花火等鑑賞したことがあります。一方で20年間新潟県に在住しているものの、本花火を間近で鑑賞することは初めての経験でした。

まず一番感動したことは、花火1発1発の迫力です。打ち上げ場所が山地であるため、花火の大きさに伴う地響きや破裂音が素晴らしく心打たれるものでした。打ち上げられる花火の7～8割は尺玉花火であり、うち1発のみ打ち上げられる「四尺玉」は世界最大、三尺玉は片貝発祥とされているそうです。

他にも「山車」が町内から観覧席まで練り歩くことや「奉納煙火」ということで花火1発1発に奉納者のコメントが添えられること、等の特徴があるそうです。

当日は天気には恵まれず、雨天のために傘を広げたり閉じたり、無風のため連発の花火では煙が残り花火が隠れてしまう場面もありました。しかし、花火にすっかり夢中になってしまい、たくさん並んでいた出店全てを見て回ることは残念ながらできなかったのもので、来年はぜひおいしいお酒と名物を片手に花火を満喫したいです。同時に、県内の他のイベントにも積極的に足を運び、イベントを通して新潟のおいしい農産物や新潟の各地の魅力をぜひ他の方にも感じていただきたいと思います。

(計画課 H)



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

北陸農政局

信濃川水系土地改良調査管理事務所

〒951-8133 新潟市中央区川岸町1丁目49番地3
電話(025)231-5141(代) FAX(025)231-6986
ホームページ:<http://www.maff.go.jp/hokuriku/kokuei/shinacho/index.html>

事務所までの案内

